



## 製品安全データシート

会社名: コダック株式会社  
担当部門: コンシューマー & プロフェッショナルイメージング事業部  
所在地: 東京都中央区新川2 - 27 - 1 (〒104-0033)  
電話番号: 03(5540)9000 FAX: 03(5540)2253

緊急連絡先: (財)日本中毒情報センター【中毒 110 番】  
(事故に伴い急性中毒の恐れのある場合に限る)  
9時から17時まで: 0990(52)9899 (ダイヤル Q2 有料)  
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 0298(51)9999  
これ以外の時間帯: 0990(50)2499 (ダイヤル Q2 有料)  
又はダイヤル Q2 を利用できない医療施設の場合は 06(6878)1232

MSDS No.200001044/F/USA/JP

承認日: 2001年3月21日

作成日: 2003年12月1日

### 1 製品名

コダック ロイヤルプリント ストップ バス

CAT No.121 0194 0.5 ガロン、即使用可

### 2 危険・有害性の分類

危険 : 酢酸を含有。  
眼に熱傷を起こす。  
蒸気は眼、呼吸器系を刺激する。  
皮膚に炎症を起こす。

### 3 物質の特定

混合物

成分	重量%	CAS No.	PRTR 政令番号
水	80-85	007732-18-5	
酢酸	15-20	000064-19-7	

### 4 応急措置

吸入した場合 : 空気の新鮮な場所に移動し、手当てを受ける。症状が起きたら、医療手当てを受ける。  
眼に入った場合 : 直ちに多量の水で15分以上洗浄し、医療手当てを受ける。  
皮膚に付着した場合 : 直ちに付着した衣類、靴などを脱ぎ、多量の水で15分以上洗浄する。症状が起きたら、医療手当てを受ける。汚染した衣類、靴は良く洗って使用するか、廃棄する。  
誤飲した場合 : コップ1~2杯の水を飲み、胃内で薄めた後、医師の手当てを受ける。

5	火災時の措置
	消火手段 : 周辺の火災に対し、適切な薬剤を使用する。 火災時の特別対応手段 : 保護衣と呼吸用保護具を着用する。 有害燃焼物質 : なし 異常火災 / 爆発の危険性 : なし
6	漏出時の措置
	多量の水で洗い流すか、不活性物質に吸収させ化学物質廃棄用の容器に回収する。漏洩箇所を十分に拭きとる。pH が 3 以下あるいは 12 以上の場合、中和が必要となることがある。
7	取扱い及び保管上の注意
	取扱い : 眼、皮膚、衣類に付着させない。蒸気を吸入しないよう注意する。適度な換気を する。取扱い後は、十分に手などを洗う。 火災や爆発の防止 : 通常使用では、特に必要なし。 保管 : 密栓して保管する。
8	暴露防止措置
	許容濃度 : ACGIH(TLV) 酢酸: 10ppm TWA、15ppm STEL OSHA(USA)(PEL) 酢酸: 10ppm TWA 換気 : 換気の良い場所で取扱う(10 air changes / 時間)。換気率は使用条件に適合しな ければならない。 呼吸器系の保護 : 空中に散布した粉末を機械的に許容値まで制御できない場合には、認定されたマ スクをつける。 マスクのタイプ: 有機蒸気 眼の保護 : 側板付き眼鏡またはゴーグル型保護眼鏡の着用。 皮膚の保護 : 暴露の危険性を防止するために不浸透性の手袋と適切な保護衣を着用する。 浄化する設備 : 洗眼、身体洗浄の設備(シャワー)を推奨する。
9	物理・化学特性
	外観 : 液体 色 : 無色 臭気 : 鋭い酸の臭い 沸点 : > 100°C (> 212°F) 蒸気圧 : 24mbar (18mmHg) / 20°C 蒸気密度(空気 = 1) : 0.9 揮発留分(重量) : 100% 比重(水 = 1) : 1.03 pH : < 2.0 水溶性 : 完全 引火点 : なし(不燃性液体)

## 10 危険性情報 (安定性・反応性)

安定性 : 安定  
 不適合物質 : 塩基  
 危険重合物質 : 知見なし

## 11 有害性情報 (暴露の影響)

吸入 : 蒸気は炎症の原因となる。粘膜および上部呼吸器系に炎症を起こすことがある。  
 眼 : 熱傷を起こす。蒸気は眼粘膜の炎症および催涙を起こす。  
 皮膚 : 炎症を起こす。  
 誤飲 : 消化器系に炎症を起こすことがある。

## 12 環境影響情報

(この項は、輸送中の不慮の事故などにより発生した漏出時の対応について述べるもので、下水道などに排出するための情報ではありません。)

本品の主成分に関するデータに基づいて本品の環境へ及ぼす影響を推測しています。本製品は強酸性水溶液で、自然環境へ悪影響を及ぼすと考えられますが、実際には試していません。以下の特性は、予測に基づいたものです。

予測される特性: 水質系に流出した場合、BOD は中庸で、酸素を破壊する可能性がある。  
 水中生物への影響は少ない。  
 生物分解処理されやすい。  
 植物の発芽や初期の成長段階に影響を及ぼす可能性は大きい。  
 生物濃縮の可能性は少ない。  
 大量の水で希釈すれば、直接間接的に自然環境に放たれても問題はないであろう。

## 13 廃棄時の注意

本製品を未使用、または使用后廃棄する場合: 特別管理産業廃棄物に該当する。専門の処理業者に委託する場合は、特別管理産業廃棄物処分業の免許を持った業者へ、特別管理産業廃棄物管理表(マニフェスト)を添えて処理委託する。

廃棄時に該当する法規

廃棄物処理法特別管理産業廃棄物(廃酸)  
 水質汚濁防止法 : 生活環境項目  
 下水道法 : 下水の排除の制限

## 14 輸送上の注意

Air Transportation  
 Class :  
 国連番号(UN Number) : UN 1814, UN 2790  
 Proper shipping name : SEE MANUAL INSTRUCTIONS.  
 Subsidiary risk :  
 Packing group :  
 Passenger aircraft :  
 Cargo aircraft only :  
 Further information : Can go by air but needs additional work before going by air.

---

15	適用法令
----	------

---

化学物質管理促進法 (PRTR 法) :  
毒物劇物取締法 :  
労働安全衛生法 :  
消防法危険物分類 :

---

16	その他
----	-----

---

危険・有害性の評価は必ずしも十分ではないので、上記の内容は補足の情報と見なし、取り扱いには十分注意して下さい。